

市民クラブ

蓮田市議会報告

会派代表

菊池 よしひと

はた くに お

住んで良かったと思えるまちづくりを目指して



木佐木 照男 議員が令和2年10月23日、市民クラブに入会しました。

以前に菊池議員と同じ会派であったご縁で、この度市民クラブに入会させていただきました。住んで良かったと思えるまちづくりを目指して、菊池議員、秦議員とともに尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

市議会議員 2 期目 建設経済委員会委員長

木佐木 照男

住所 / 蓮田市大字駒崎4219番地18 電話 / 048-766-9787

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

昨年は多くの方々に、私たち市民クラブ議員にご支援を賜り、誠にありがとうございました。この1年は、臨時休校、各種事業・行事の中止などや、市民の方々の生活を守り商工業者等の事業継続のために、国・県の施策に加えて、多くの蓮田市独自の対策を講じるなど、新型コロナウイルス対応に明け暮れた年でした。

そんな中ではありましたが、昨年10月には蓮田駅西口再開発ビルが完成しました。今年4月には当ビル2階に蓮田駅西口行政センターが開所され、立地の良さに加え各種行政サービス、貸しスペースもあり、利用が大いに期待されます。また黒浜貝塚整備事業や高虫産業団地整備事業も進んでいます。

私たちは引き続き、新型コロナ対応、子育て環境や高齢者・障がい者福祉の充実、生活・産業基盤の整備、市民協働の推進、防災・減災対策など、多くの課題に取り組んでまいります。市民の皆様の声を変え、活動してまいります。

市民クラブ議員一同

※公職選挙法第147条の2により、年賀状、寒中見舞状、暑中見舞状その他これらに類する挨拶状を出すことは禁止されていることから、個別の年賀状での挨拶は控えていただいておりますので、御了承ください。

report.1 12月定例会 議案報告



件名及び議決結果については [蓮田市のホームページ](#)→[市政情報](#)→[市議会](#)→[議決結果](#)でご覧になれます。

中野市長から令和2年12月議会に提出された議案第85号から110号（計26件）については、審議され、全て可決・同意されました。内容について、主なものを紹介します。

- 水道料金について、令和3年3月検針分までの4か月間、引き続き同様の内容の減額を実施する。
- 国民健康保険税の課税限度額について、基礎課税額(医療分)を63万円(現行61万円)に、介護納付金課税額(介護分)を17万円(現行16万円)に、それぞれ令和3年4月1日から引き上げる。
- ひとり親世帯に対して、1世帯5万円(第2子以降1人につき3万円を加算)を給付する(再支給分)。

また、議員から3件について議案が提出され、可決されました。その主なものは

- 議員が蓮田市の特別職(審議会の委員等)を兼ねるときは、その特別職の日額報酬は支給しない。

▶ 国指定史跡黒浜貝塚整備事業（オープンに向けて）について

質問 全面供用開始の時期は。

答弁 一部の工事が完成していない状況ですが、今年度で屋内・屋外のガイドシステムが完成するので、令和3年度中に全面供用開始と位置づけ黒浜貝塚のPRを進めていきます。

質問 全面供用開始への課題は。

答弁 未完成の工事については、引き続き補助金を要望して早期完成をめざしていきます。令和3年度中の全面供用開始後も、一部の工事を実施するので、来訪者の安全に配慮しながら、慎重に工事をすすめていきます。

質問 樹木の管理は。

答弁 全体の管理としては、西城沼公園などの都市公園の管理を参考とします。業者委託、市職員、文化財展示館の職員などにより作業分担を行い効率的に実施していく必要があります。除草については、可能な限り業者委託を中心に、場所や時期などを分担し効率的に行います。

質問 植物の管理(除草など)を個人、団体などのボランティアとして依頼することについての見解は。

答弁 除草に使用する草刈機や刈払機などを使用する場合は危険が伴います。このことから、除草ボランティアについての申し出があった場合には、ボランティア保険の適用など安全に関する配慮を十分に検討したうえで依頼をしたいと考えています。

質問 広報はどのように行うのか。

答弁 リーフレットやパンフレットについて、完成した黒浜貝塚の案内システム紹介を盛り込んで作成することを検討しています。これらを、高速道路のSA、駅、様々な場所にて配布するなどの方法を考えています。特に蓮田SAでの広報に関しては、黒浜貝塚がスマートインターチェンジから近いことから、東京方面からの「近場のお出かけ」や、遠方に出かけた際の「寄り道」として気軽に立ち寄ることができることも積極的にアピールしていきます。

質問 広報に関して、子ども向けのパンフレットを作成してはどうか。

答弁 子ども向けパンフレット等、紙媒体でのご案内についても、調査研究を進めていきます。

▶ 水泳指導民間連携事業（民間のスイミングスクールを利用した授業）について

質問 現状は。

答弁 プールで行う水泳授業は学習指導要領に基づき実施しています。校舎改修中の黒浜中学校では、9月から11月までの間、各学年1回につき2時間、計4日間にわたり、合計8時間、3学年で24時間の授業を実施しました。移動に際しては、委託業者のバスで送迎を行い、着替える場所についても更衣室に加え、別室も用意され、生徒同士の身体的距離を保つ対策もなされました。実際の指導には、水泳を専門とする6名程度のスタッフが担当して、グループ分けされた生徒の泳力レベルに合わせて授業が実施されました。その結果、運動量については例年以上に確保でき、成果が上がったと考えています。

質問 教員と生徒の精神的、体力的負担に対してはどのように評価したか。

答弁 学校として水質管理などの負担がなくなったこともあり、体育科の教員にとって、体力的にも精神的にも負担が軽減されたと報告を受けています。また、天候に左右されずに実施できることから、授業の見通しが持てることもメリットとなりました。生徒たちのアンケートからも、温水シャワーであること、水質等の衛生面での安心感から例年よりも前向きに水泳の授業を受けられたとのこと。しかし、学校からは時間割の入替や他行事との関係など、コロナ禍であったことも相まって、教育課程との連携において難しい面があったとの報告がありました。

質問 学校の屋外プールと民間スイミングスクールで使用する屋内プールの違いに関する評価は。

答弁 屋内プールでは、天候に左右されず、年間を通してカリキュラムを組めることや、教員による水泳指導の質の向上や負担の軽減、衛生管理などの面でも安心して授業が行える点など、大きなメリットがあると考えています。

質問 今後の予定については。

答弁 今後は、可能な限り拡大したいと考えていますが、民間事業者の受け入れ場所の問題やスタッフの確保などの課題もあります。さらに検討をして子どもたちが安心してより楽しく泳力向上に取り組めるよう、この事業の推進をはかっていきます。



一般質問の議事録については [蓮田市のホームページ](#)→[市政情報](#)→[市議会](#)→[会議録の検索と閲覧](#)でご覧になれます。

report.3 はた くにおの12月定例会 一般質問

市の行政運営の基本構想・基本計画である「蓮田市第5次総合振興計画(2018▶2027)」で用いられている2020年の推計人口と比較して、実際の人口は市が推計した人口よりも多くなっています。このことから、高齢者が元気で生き活きとした日常を送るための施策について、もっと力を入れるべきであると考え、次の2つの質問を行いました。

▶ シルバー人材センターと市の活性化について

質問

市がシルバー人材センター（以下「センター」とします。）に期待することは。

答弁

高齢者の皆様がその知識や経験、能力を生かして就業する機会を確保し、さらに高齢者の就業ニーズやライフスタイルの多様化にも対応できるよう、センターの魅力を高めていくことも必要であると考えております。



センター事務所がある市役所西棟

質問

センターがより重要な役割を果たすことが大いに期待されることから、センターの課題解決に向けては市の全面的なサポートが必要と考えるが。

答弁

センターが魅力と活力のある事業を展開し、会員が安心して就業できるよう、継続して支援してまいります。

質問

センターが今年4月に市役所西棟に移転したことは、市との業務提携を行う絶好の機会でもある。市の業務の見直しを行うことにより、センターを共生する組織として位置付けることも必要ではないか。

答弁

現在も公共施設の清掃業務や受付業務等を発注していますが、さらに市役所業務の中で、例えば発送作業など、センターの業務として可能なものがあるか検討したいと考えております。

質問

情報交換について、市とセンターは十分に行ってきたのか。また、今後の考えは。

答弁

これまでは補助金申請時や業務委託時の打ち合わせなどを行ってきました。今後は、四半期ごとに長寿支援課（所管課）が意見交換会を行い、さらに庁内関係各課とセンターとの意見交換会も開催する予定です。

質問

元気な高齢者を増やす、そのきっかけを作り、受け皿となるのがセンターである。市の活性化や財政に大きく貢献する、そんなセンターづくりを目指すために、市としてより大きな影響力を発揮すべきと考えるが、市の考えは。

答弁

市としてはとても大事な機関であると考えており、ともに連携したいと考えています。新たな市の業務も発生している中で、センターの事業がさらに活性化するよう、市としても応援し協働したいと考えております。

▶ 高齢者の日常と健康遊具の設置について

質問

コロナ禍における高齢者の日常生活について、市の現状認識と対応は。

答弁

高齢者の日常生活に大きな変化が生じ、筋力・身体機能の低下、認知機能の低下など、高齢者の健康を害する危険性があると認識しています。運動教室・介護予防教室の再開など、高齢者の介護予防事業に取り組んで参ります。また、自宅でできる運動を紹介する、蓮田市オリジナルのDVDや冊子の作成にも取り組んでいるところです。

質問

高齢者の健康維持のため健康遊具の設置の状況は。

答弁

『健康遊具』とは、日常生活の中で高齢者を含めた大人の健康づくりを目的とし、ストレッチや筋力トレーニング、バランス感覚を養う運動などを気軽に行える、健康維持・増進を目的とした遊具です。現在は、西城沼公園に2基、前口公園に3基、下蓮田公園に2基、計7基設置されています。今年度は、西城沼公園に5基、根ヶ谷公園に5基、綾瀬やすらぎふれあい公園に6基、計16基設置する予定です。様々な種類の健康遊具を1箇所を設置することにより、より大きな効果が見込めるものです。



下蓮田公園に設置されている健康遊具

質問

安全確保や利用促進のために使用方法などの周知は。また未設置の公園にも設置すべきと考えるが。

答弁

健康遊具本体への表示、またはその近くに使用方法を示したパネルを設置します。今後については、今年度設置予定の健康遊具の利用状況を見ながら、新たな場所での設置を検討してまいります。

report.4

蓮田駅西口行政センターについて

【目的】 行政サービスの充実及び市民の方への利便性の向上を図るとともに、市民相互の交流及び市民活動の推進を図ります。

【概要】 プレックス蓮田の2階、約1500m²

蓮田駅西口行政センターの業務は令和3年4月2日（金）から開始します。

【行政サービスコーナー】

開所時間 / 午前 8:30 ～午後 5:15 土曜日・日曜日も開所します。

休日は毎週木曜日、国民の祝日、年末年始です。

【取扱業務】

- 住民票、印鑑証明など各種証明書の交付
 - 戸籍届の受付、転入・転出などの住民異動届の受付
 - マイナンバーカード等の業務、印鑑登録の受付
 - 住民異動に付随する国民健康保険・国民年金等の業務
 - 後期高齢者医療の申請受付
 - 介護保険の申請受付
 - 重度心身障害者医療費支給の申請受付
 - こども医療費・ひとり親家庭等医療費助成の申請受付
 - 児童手当の届出受付
 - インフルエンザ予防接種等の予診票配付
- 上記内容など10課にまたがる窓口業務を行います。

【地域包括支援センター】

高齢者の相談窓口として蓮田地区を管轄する「蓮田地域包括支援センター」を設置します。

【子育てサポートコーナー】

- 子育て家庭の親子が交流できる「子育てひろば」
- 一時預かりを行う「保育室」
- 「ファミリー・サポート・センター」
- 妊娠・出産・子育ての相談ができる「子育て世代包括支援センター」

【市民活動エリア】

会議室 1……………面積 95m² 定員 61人 会議室 2……………面積 72m² 定員 37人

○ 使用料は両会議室とも 1時間 300円、午前 9時から午後 9時までの全日で 3,000円

クッキングルーム……………面積 77m²（講義スタイルに 5 台のキッチンを配置）

※うち一台は車椅子の方も利用できるよう昇降機能付き

○ 使用料は 1時間 400円、午前 9時から午後 9時までの全日で 4,000円

オープンギャラリー……………面積 88m²（展示パネルを利用して絵や書などを展示）

○ 使用料は 1時間 200円、午前 9時から午後 9時までの全日で 2,000円

※ 上記の貸出施設を市外の方が利用する場合の使用料は 1.5 倍の割増しとなりますが、相互利用協定を結んでいる、春日部市、久喜市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町に在住の方は市内の方と同額で利用できます。

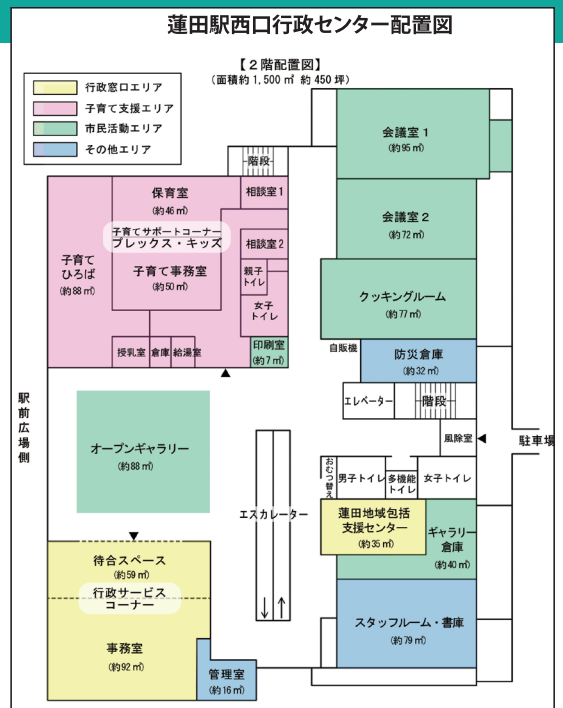
（使用料の減免）

- 市又は教育委員会が主催、共催する行事等に利用するときは全額免除。
- 市又は教育委員会が構成員となっている団体が主催する行事等に利用するときは半額。
- 心身に障がいのある方や高校生以下の方が本人自ら使用する場合、また、これらの方を主たる対象として使用する場合は半額。

（予約方法）

- 蓮田駅西口行政センターの貸出施設の予約は、ほかの公共施設と同様に「蓮田市公共施設予約システム」を使用します。
- 利用するには、事前に利用者登録をしていただき、原則として利用する月の 3 か月前の 1 日午前 9 時から申込みしていただくこととなります。

※ 令和 3 年 4 月分の申込みについては、通常であれば令和 3 年 1 月 1 日から申込みの受付を開始することとなりますが、**今回に限り令和 3 年 2 月 1 日からの受付開始**となります。



子育てひろば



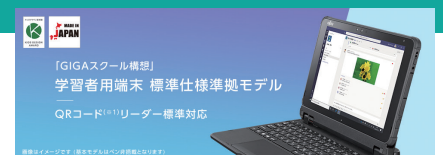
クッキングルーム

report.5

蓮田市GIGAスクール構想の実現にむけて

蓮田市では、「議案第 109 号財産の取得について (359,480 千円)」が可決され、GIGA スクール構想の実現にむけて、学習用情報通信機器類一式 (タブレット端末 4,700 台、映像投影装置 83 台) を購入します。このタブレット端末は FUJITSU 製 10.1 型で、必要なソフトウェアも含まれています。

主なソフトウェアは、SKYSEA (双方向管理システム)・ライズ e ライブラリー (学習用)・マイクロソフトオフィス 365・セキュリティソフトなどです。



蓮田市議会議員 菊池よしひと

〒349-0115 蓮田市大字蓮田 1032-5

TEL&FAX **048-768-8381**

mobile/ **090-2472-3828**

HP/ <https://kikuchi-yoshihito.com>



蓮田市議会議員 はた くに お

〒349-0114 蓮田市馬込 1-350-8

TEL&FAX **048-764-0998**

mobile/ **090-1504-4103**

HP/ <http://www.hatakunio.jp>

